

平成 25 年度日本沿岸域学会講習会案内

テーマ： 海洋における再生可能エネルギー活用に関する取組みの最先端事情

■講習会概要：

日本沿岸域学会では「エネルギー」をキーワードに講習会を企画いたしました。エネルギーの安定的な獲得、安全でかつ廉価なエネルギーの入手は、国の経済の繁栄と人々が潤いのある豊かな生活を送るための基盤となります。わが国では、東日本大震災において発生した原発事故に伴い、国民の生活に直結する課題として、どのようにエネルギーを獲得すればよいかなどの話題が日常の紙面をにぎわしております。当学会の主なホームグラウンドである「海」は、面積でいえば地球の 7 割を占め、昨今、海洋を基軸としたエネルギー獲得について議論が盛んになってきています。例えば、洋上風力発電や波力発電が挙げられますが、発電技術の革新によって安定的なエネルギー獲得の可能性は大いに考えられます。この講習会では、このようなホットな話題に造詣の深い方々を講師にお招きし、興味ある社会人および学生の見識を深めることを目的にいたしております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

■日時： 平成 26 年 3 月 3 日（月）13：30～17：10

■会場： 日本大学理工学部駿河台校舎 1 号館 122 会議室（最寄り駅はお茶の水）

■参加費： 正会員 3000 円、学生 1000 円、非会員 4000 円

■演題：

①13：30-13：35

趣旨説明、講演者紹介など

②13：35-14：15

木下 健 氏（海洋エネルギー資源利用推進機構（OEAJ）会長）

・海洋エネルギーの現在と潮流発電技術の紹介

③14：15-14：55

田中 博通 氏（東海大学海洋学部教授）

・波力発電の現状と将来の展望および越波型波力発電技術の紹介

④14：55-15：35

居駒 知樹 氏（日本大学理工学部海洋建築工学科准教授）

・振動水柱型およびその他の波力発電技術とその応用の可能性

【休憩 15 分】

⑤15：50-16：30

三好 俊康 氏（五洋建設技術研究所担当部長）

・洋上風力発電の現状と将来への展望

⑥16：30-17：10

小松 俊夫 氏（㈱開発設計コンサルタント；元 電源開発㈱沖縄海水揚水建設所所長代理）

・エネルギー開発企業における多様な取り組み～やんばる海水揚水式発電を例にして～

■申し込み方法（会費は当日徴収致します）

・平成 26 年 2 月 24 日（月）までに下記の必要事項記入の上、メール又は F A X にてお申込下さい。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-1-10 第 2 虎の門電気ビルディング 4 階

（一財）みなと総合研究財団内 日本沿岸域学会 事務局（担当：阪本）

E-mail：info@jaczs.com TEL. 03-5408-8295 FAX: 03-5408-8741

・参加申込記入事項

講習会参加希望

氏名；

所属；

会員種別；

TEL；

FAX；

E-mail；